

新 暑熱時における母豚の繁殖改善技術の開発 (H31~33)

畜産酪農技術センター 養豚科

背景

○夏季の気温が上昇



夏季の平均気温の推移(甲府市) (°C)

	7月	8月	9月
H18 (2006)	25.9	26.3	21.2
H28 (2016)	26.3	27.1	24.2

↑ up

母豚の食欲不振、繁殖成績に影響
(子豚の育成率低下 等)



○豚の暑熱対策は、豚舎内温度を
低下させる技術が主体



これだけでは十分な効果が
得られていない



ファインバブル水や
抗酸化資材を活用

夏季の母豚の繁殖改善技術を検討

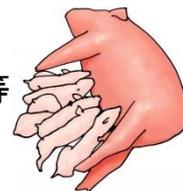
試験内容

1 ファインバブル水の給与による母豚の繁殖成績
改善効果の検討(H31-32)

飼料効率改善効果があるファインバブル水
の給与により検証

2 抗酸化資材の給与による母豚の繁殖成績改善
効果の検討(H32-33)

強い抗酸化力を有するアスタキサンチン等
の給与により検証



期待される効果

- ✓ 暑熱時の分娩頭数や育成率の改善が
図られ、生産性向上につながる。
- ✓ 本県のブランド豚肉である甲州富士桜
ポークの年間を通じた安定的な出荷が
可能となる。



養豚農家の健全経営の継続

